

湯沢市女性活躍推進事業【秋田県湯沢市】

地域の実情と課題

【地域の実情】 当市の産業別就業者数は、製造・建設等の第2次産業、小売りやサービス業といった第3次産業就業者数が全体の87%となっており、製造業やサービス業といった働く時間や場所に制約がある中で、家事・育児等を担っている女性が多い。

【課題】 当市の女性のワーク・ライフ・バランスは、家庭生活への比重が大きくなっており、職場で活躍したいという女性はその個性と能力を十分に発揮できる環境が整っているとは言えない状況にある。

事業の特徴

○自身にあったお手本を参考にすることで活躍に対する不安を払拭することを目的に、地域で活躍する身近で多様なロールモデル女性を紹介する冊子を作成。

○男性の家事スキル向上を目的としたカジダン育成セミナーを開催。

○「仕事と家庭の両立について」男性も女性も共に考え学ぶことが出来るフォーラムを開催。

事業の効果

【女性活躍推進フォーラムの開催】

男性目線でどう家庭や地域に交わっていけばいいのかという内容があつてすごくよかった、家事育児の父親参加について共感したところが多くなった、などの意見がフォーラム参加者から多くあり、家事や育児などを家族で分担する意識の醸成につなげることができた。

【個別事業KPI】

フォーラムの男性参加率を10%以上とする。 > 23.4%

目的・目標

【目的】 女性が抱える活躍に対する不安を払拭し、その個性と能力を十分に発揮できるよう支援する。

【目標】

- 事業所等の管理職に占める女性の割合を30%とする。
21.6%(H29) → 23.4%(H30)
- 管理職を希望する女性の割合を20%とする。
13%(H29) → 8.3%(H30)

連携団体

- ①経済団体: 事業の周知・広報協力、各種事業への参加
- ②地方公共団体: 広域圏への事業周知、各種事業への参加
- ③金融機関: 事業の周知・広報協力、各種事業への参加
- ④市内企業: 事業の周知・広報協力、各種事業への参加
- ⑤福祉団体: 事業の周知・広報協力、各種事業への参加
- ⑥市内女性活動団体: 事業の周知・広報協力、フォーラムへの出店
- ⑦あきたF・F推進員: 事業の周知・広報協力、各種事業への参加

今後の課題

女性の活躍を推進するためには、企業経営者や管理職を始めとする働くすべての人と家族の理解や協力、支援が必要である。フォーラムへの男性参加者が昨年度より増加したものの、経営者や管理職の参加はまだまだ少なく、また、セミナーの参加者も少なかったことから、「女性活躍＝男性の理解・協力・支援が必須」であることを浸透させていく必要がある。

事業の概要

1 ゆざわ女子紹介冊子の作成

■ゆざわで頑張る女性のライフスタイルBook

発行部数：1,000部

配布先：市内企業、近隣・連携先自治体、市内施設、市内中学校等

モデル：農業、建設業、漆器業で活躍している女性3人

内容：個人の現在に至るまでの経歴のほか、仕事での苦労や女性活躍に対する思い、これからの目標などについて座談会を行った際の内容など。



2 カジダン育成セミナーの開催

■カジダン育成セミナー

開催日：令和元年10月26日(土)

場所：湯沢市ふるさとふれあいセンターかしま館

講師：時短家事コーディネーター サイトウ アオイ さん

基調講演：「知れば納得！時短家事で家族Happy!」

ワークショップ：①我が家の家事をリストアップ！

②お料理苦手を克服“レンジで簡単！

野菜たっぷり焼きそば”を作ろう！

参加者
男性7人



3 女性活躍推進フォーラムの開催

■女性活躍推進フォーラム

開催日：令和元年12月12日(木) 場所：湯沢ロイヤルホテル

第1部：基調講演

演題：「にこにこ暮らしにするための男女共同参画」

講師：NPO法人ファザーリングジャパン東北 代表理事 横田 智史 さん

第2部：ワークショップ

演題：「背すじがピン！即実践！ウォーキング&エクササイズ」

講師：デューク更家公認ウォーキングスタイリストSAYAKA さん

第3部：参加者交流会

参加者
64人
(男性15人)

